

科目ナンバリング		U-LAS06 10006 LJ42							
授業科目名 <英訳>	政治学II Political Science II			担当者所属 職名・氏名	国際高等教育院 教授 齋藤 嘉臣				
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	法・政治・経済(基礎)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	月2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
<b>[授業の概要・目的]</b>									
<p>本講義では最初に、権力とは何か、民主主義とは何かといった基本的視座を検討したあと、民主主義体制にはいかなる類型があるのかといった比較政治学的な検討を行う。 その後、今日の政治体制が抱える課題を事例を用いて考察する。例えば、ポピュリズムはなぜ台頭するのか、福祉国家はいかなる課題に直面しているのか、グローバルなレベルで民主主義を語れるのか、といった諸点につき検討する。</p>									
<b>[到達目標]</b>									
現在の政治問題を分析する際に必要となる視座と事例について十分な理解を得る。									
<b>[授業計画と内容]</b>									
<p>以下の内容で各1-2回程度、講義する。 (授業回数はフィードバックを含め全15回とする)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 政治権力論 政治とは何か、権力者とは誰のことか</li> <li>2 政治体制と執政・立法府関係 議院内閣制の特徴は何か、それは大統領制化しつつあるのか</li> <li>3 議院内閣制の現在 イギリスは議院内閣制のモデルか</li> <li>4 民族対立と民主主義 分裂した国家に民主主義は根付かないか</li> <li>5 ポピュリズム ポピュリズムと自由主義、民主主義は共存できるか</li> <li>6 福祉国家 福祉国家とは何か、いかなる変遷を遂げてきたか</li> <li>7 国家を超える民主主義 国家を超えるレベルで民主主義を語ることは可能か</li> </ol>									
<b>[履修要件]</b>									
特になし									
<b>[成績評価の方法・観点]</b>									
<p>授業期間中に数回出すレポート課題による評価(100%) 4回以上欠席した学生には単位は付与しない。</p>									
----- 政治学II(2)へ続く -----									

政治学II(2)

[教科書]

使用しない

[参考書等]

(参考書)  
授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

授業後には、授業中に配布されたレジュメや事前に指定された参考書等の該当箇所を読んで復習すること。

[その他(オフィスアワー等)]

[主要授業科目(学部・学科名)]

総合人間学部